

SRID キャリア開発塾講師陣プロフィール



氏名： 加藤（山内）珠比

自己紹介：埼玉県在住。就職後、海外生活 15 年、日本 14 年と半分以上を海外で過ごしている。英国 7 年弱、タンザニア 4 年余り、グアテマラ 3 年、ニューヨーク 1 年弱。専門分野は「貧困削減」「政策分析」「平和構築」「インパクト評価」「プロジェクト評価」等である。今までは開発実務の仕事をしてきたが、研究生生活を経て、今後は開発研究、アフリカ地域研究などに貢献できればと考えている。

学歴：東京外国語大学スペイン語学科卒業（1988 年）、サセックス大学大学院開発学修士（1998 年）、同大学院開発学博士（2016 年）

主要職歴

- 1988 年～1996 年 (株) 東芝 情報通信システム国際事業部電子システム部 空港海外営業担当
- 1998 年～1999 年 UNDP 人間開発報告書室 コンサルタント
- 1999 年～2002 年 国連グアテマラ和平検証団 社会経済監視員（国連ボランティア）。本部にて保健分野の政策履行監視、政治的助言（1999 年～2001 年）。コバン地方事務所にて社会開発分野の監視、助言（2001 年～2002 年）。
- 2002 年～2005 年 JICA タンザニア事務所 企画調査員（貧困モニタリング）。
- 2006 年 Overseas Development Institute /慢性的貧困調査センター研究員（JICA 専門家個人養成研修）。
- 2007 年～2010 年 八千代エンジニアリング株式会社 社会開発部 主幹
- 2010 年～2011 年 アイシーネット株式会社 シニアコンサルタント

主要論文

1. Tamahi Kato (2016) 'Agricultural input subsidies in sub-Saharan Africa – the case of Tanzania', PhD. Thesis, University of Sussex
2. Tamahi Kato and Martin Greeley (2016) 'Agricultural input subsidies in sub-Saharan Africa', IDS Bulletin, Vol. 43, IDS, Brighton
3. 「タンザニアにおける貧困モニタリングー指標と体制、今後の課題ー」、『国際協力研究』、JICA 国際協力総合研修所、Vol. 22, No.2 (通巻 44 号)、2006 年 10 月
4. 「グアテマラ和平プロセスと今後の課題」『アジア研ワールドトレンド』、第 94 号、2003 年 7 月